

行政事業レビューシート (厚生労働省)

予算事業名	男性の育児休業取得促進事業		事業開始年度	平成20年度		作成責任者
担当部局庁	雇用均等・児童家庭局		担当課室	職業家庭両立課		職業家庭両立課長 塚崎裕子
会計区分	労働保険特別会計雇用勘定		上位政策	男女労働者が多様な個性や能力を発揮でき、かつ仕事と家庭の両立ができる雇用環境及び多様な就業ニーズに対応した就業環境を整備すること		
根拠法令 (具体的な条項も記載)	雇用保険法第62条第1項第5号		関係する計画、通知等	<ul style="list-style-type: none"> ・「新成長戦略(基本方針)」(平成21年12月30日閣議決定) ・子ども・子育てビジョン(平成22年1月29日閣議決定) ・仕事と生活の調和推進のための行動指針(平成19年12月18日策定) 		
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	勤労者世帯の過半数が共働き世帯になっているなかで、女性だけでなく、男性も子育てができ、親子で過ごす時間を持つことのできる環境作りが求められている。こうした状況をふまえ、本事業は、男性の育児参加・仕事と育児の両立に関する全国的な周知活動等、父親も子育てができる働き方を促進するための取組を実施する。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	<p>男性労働者の育児参加・育児休業取得促進のための効果的な周知方法について、有識者で構成する「事業企画・実施委員会」において検討を行う。また、父親の仕事と育児両立サイトの開設や、ハンドブック「父親のワーク・ライフ・バランス」の作成等の周知啓発を行う。さらに、事業企画・実施委員会の検討内容を踏まえ、男性労働者の育児参加・育児休業取得促進のための気運を醸成するためのセミナーの開催等、周知・キャンペーン活動を実施する。</p> <p>○実施主体：民間団体等</p>					
実施状況	<p>平成21年度事業実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シンポジウム実施状況 全国6会場で実施、1,091名出席 ・ホームページアクセス件数 85,187件 ・ハンドブック「父親のワーク・ライフ・バランス」を2,000部作成し、シンポジウム参加者等に対し配付。 					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	-	17	14	30	34
	執行額	-	17	14		
	執行率	-	100.0%	100.0%		
	総事業費(執行ベース)	-	17	14		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	受託者に対して、適宜連携を図り事業の進捗状況等を把握するとともに、1年間の事業報告書及び精算報告書を提出させ、事業内容を確認している。その際に本事業の実施内容及び用途について把握している。				
	見直しの余地	平成21年度までは、企画競争による入札を実施していたが、平成22年度から一般競争入札(総合評価落札方式)に変更し、より効果的・効率的に事業を実施できるように努めている。				
予算・監視の効率化	事業の必要性、執行の観点からの評価としては、概ね妥当であるが、引き続き効率的な執行に努めること。					
補記	<ul style="list-style-type: none"> ・「新成長戦略(基本方針)」(平成21年12月30日閣議決定)において、「育児休業の取得期間・方法の弾力化(育児短時間勤務の活用等)」、「ワーク・ライフ・バランスの実現(年次有給休暇の取得促進、労働時間短縮、育児休業等の取得促進)」が記載されている。 ・「子ども・子育てビジョン」(平成22年1月29日閣議決定)の別添1「施策の具体的内容」において、「男性の育児休業の取得促進(パパ・ママ育休プラス)」、「父親の育児に関する意識改革、啓発普及」等が記載されている。 					

資金の流れ
 (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
 (単位:百万円)

厚生労働省 14百万円

[事業管理、受託団体の指導]



【公募(～平成21年 企画競争、
 平成22年～ 一般競争入札(総合評価落札方式)】

【委託】

A. 東京海上日動リスクコンサルティング(株)
 14百万円

[男性の仕事と育児の両立意識啓発事業を実施]

A.東京海上日動リスクコンサルティング(株)			B.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
諸謝金	委員会謝金、シンポジウム基調講演・パネリスト謝金	2			
旅費	委員会旅費、シンポジウム旅費	1			
印刷製本費	チラシ作成費、DM作成費、ハンドブック作成費	1			
雑役務費	Webコンテンツ作成費	1			
一般管理費	事業従事者賃金	8			
消費税	消費税及び地方消費税	1			
計		14	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)